

製品名: HIST2H4A(20Me)マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81562**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	11.4kDa

抗原情報

遺伝子名	HIST2H4A(20Me)
別名	H4; H4/n; H4F2; H4FN; FO108; HIST2H4
遺伝子 ID	8370.0
SwissProt ID	P62805
免疫原	ヒト HIST2H4A の合成ペプチド (AA: GGAKRHRK(Me)VLRDNIQ)。

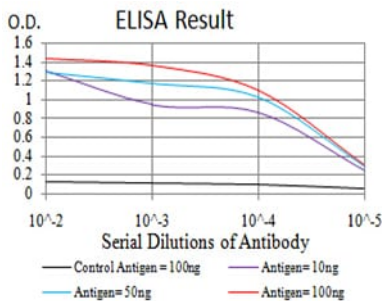
背景

ヒストンは、真核生物の染色体繊維のヌクレオソーム構造を担う基本的な核タンパク質です。この構造は、4つのコアヒストン (H2A、H2B、H3、H4) がそれぞれ対になって構成される八量体であるヌクレオソームに巻き付いた約 146 bp の DNA で構成され

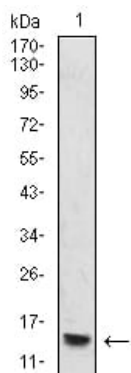
ています。クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。この遺伝子からの転写産物にはポリ A 末端がなく、代わりに回文終結要素が含まれます。この遺伝子は、1 番染色体上のヒストンクラスターに存在します。この遺伝子は、クラスター内で重複する 4 つのヒストン遺伝子の 1 つであり、このレコードはセントロメアコピーを表しています。

研究分野

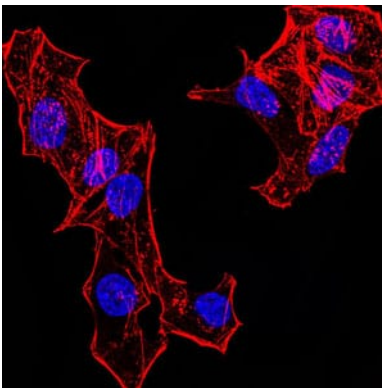
画像データ



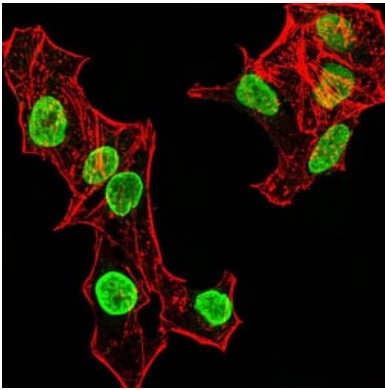
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



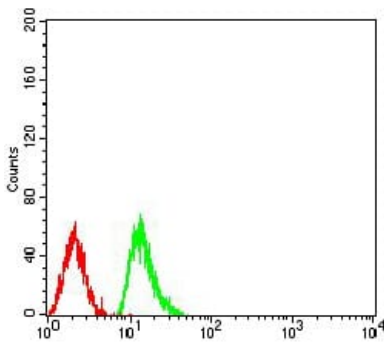
THP-1 (1) 細胞溶解物に対する HIST2H4A (20Me) マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



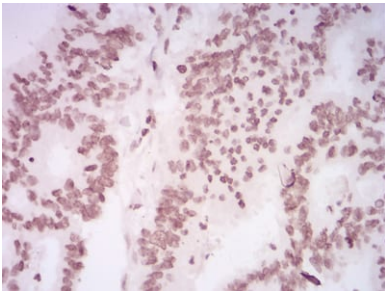
HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



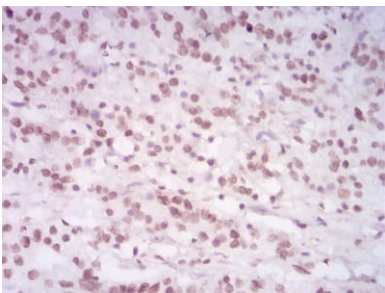
HIST2H4A(20Me)マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



HIST2H4A(20Me) マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。



HIST2H4A(20Me)マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。



HIST2H4A(20Me)マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。